

○明るく豊かな未来を切り拓くための「あらお未来プロジェクト」を重点戦略に組み込むとともに、新・第5次総合計画の中間年度に合せて重点戦略の一部改定を行うことで、人口減少・超高齢社会という課題への対応を強化する。
（今回は方針を提案し、次回は重点戦略に該当する具体的な施策を提案する予定。）

○重要業績評価指標（KPI）の目標時期がH28年度となっている施策等もあるため、具体的な施策やKPIについても、一部改定を行う。
（改定内容については、次回提案する予定。）

【あらお未来プロジェクト】

- ステップ1 子どもは地域の宝物、みんなで育む「人づくり」
- ステップ2 成長力の創出、みんなで挑戦「夢づくり」
- ステップ3 健康・長寿の暮らし実現、みんなで築く「安心づくり」

【新・第5次荒尾市総合計画の重点戦略(H27年10月策定)】

重点戦略 『子どもと楽しむまち』

子どもと住みたくなるまち

本市で子どもと一緒に暮らすことの魅力や憧れを高めることで若い世代の居住者増加を図る。

- （関連する主な施策）
- 移住・定住の促進
 - 子育て支援
 - 学校教育の充実

子どもと訪れたいまち

本市でしか味わえない、子どもが喜び、親として子どもに伝えたい体験やおもてなしを充実することにより、親子連れの交流人口増加を図る。

- （関連する主な施策）
- 観光交流の推進
 - 文化振興・世界遺産活用

好循環

好循環

『しごと』の創生

若い世代が安心して働くことができる雇用の創出を図る。

- （関連する主な施策）
- 創業支援・地場産業の振興、企業誘致
 - 農林水産業の振興
 - 産業を担う人材の育成・企業とのマッチング支援

好循環の支え

『まち』の創生

「しごと」と「ひと」の好循環の舞台となる、まちの基盤整備や活性化を図る。

- （関連する主な施策）
- コンパクトシティの推進
 - 公共交通の活性化
 - 荒尾競馬場跡地の活用
 - 空家の活用
 - 公共施設の整備・更新（荒尾市民病院など）

【重点戦略の改定案】

重点戦略 『あらお未来プロジェクト』

～明るく豊かな未来へ向けた「子どもと楽しむまち」をつくるために～

実現

みんなで育む『人づくり』

地域の宝物である子どもをみんなで育み、教育や子育てなど「子どもへの投資」を通じて、子どもを大切にすまちを目指す。

- （関連する主な施策）
- 移住・定住の促進
 - 子育て支援
 - 学校教育の充実
 - 子どもの成長を育む地域づくり(新)

「子どもと住みたくなるまち」を継承しながら、子育て支援に関する施策を強化（ステップ1に相当）

みんなで築く『安心づくり』

市民の命と安心な暮らしを守るため、地域医療機能の充実や地域包括ケアの提供体制を構築し、健康・長寿の暮らしの実現を目指す。

- （関連する主な施策）
- 荒尾市民病院などの更新
 - 認知症対策の推進(新)
 - 医療・介護連携体制の強化(新)

超高齢社会への対応を図るため、健康・長寿に関する施策を強化（ステップ3に相当）

好循環

好循環

みんなで挑戦『夢づくり』

安定した雇用の確保と経済の活性化によって、成長力の創出を目指す。

- （関連する主な施策）
- 創業支援・地場産業の振興、企業誘致
 - 観光地域づくりの推進
 - 農林水産業の振興
 - 万田坑や荒尾干潟を活かした地域づくり(新)

従来の「しごと」の創生に、「子どもと訪れたいまち」を融合し、荒尾干潟に関する施策を強化（ステップ2に相当）

好循環の支え

みんなで創る『街づくり』

「しごと」と「ひと」の好循環の舞台となる、まちの基盤整備や活性化を図る。

- （関連する主な施策）
- コンパクトシティの推進
 - 公共交通の活性化
 - 荒尾競馬場跡地の活用
 - 空家の活用
 - 防犯・防災対策の強化(新)
 - 花のある街並みづくりの推進(新)

従来の「まち」の創生を継承しながら、安心・安全なまちづくりや、花のあるまちづくりに関する施策を強化（ステップ2・3に相当）

※重点戦略に該当する具体的な施策は、次回提案する予定。